

アンケートの中間報告

質問 あなたの暮らしは、以前と比べてどうですか？

	選択数	割合
良くなった	2	1%
変わらない	66	35%
悪くなった	118	62%
分からない	5	3%
回答者数	191	

「悪くなった」原因は何ですか？（3つ以内で選択）

	選択数	割合
消費税の増税	56	47%
物価の上昇	34	29%
給料・年金などの収入減	67	57%
売上減少や資金繰りの悪化	9	8%
医療費が高い	29	25%
国保税・介護保険料が高い	60	51%
教育費の負担	17	14%
水道光熱費の負担	38	32%
失業	3	3%
借金の返済	7	6%
その他	3	3%
回答者数	118	

質問 市政に取り組んで欲しいこと（3つ以内で選択）

	選択数	割合
人口減少・少子高齢化対策	66	35%
景気・雇用対策	31	17%
商工業の振興	26	14%
農林水産業の振興	10	5%
住宅リフォーム助成制度の再開	10	5%
医療費を高校生まで無償化	28	15%
国保税・介護保険料の引き下げ	90	48%
介護者への支援	31	17%
公共交通機関の充実	60	32%
生活困窮者への支援	12	6%
保育料の軽減・無償化	16	9%
学校給食費の無償化	13	7%
高校生・大学生への奨学金制度	19	10%
文化・スポーツ政策の充実	11	6%
防災対策	31	17%
道路網の整備	20	11%
その他	4	2%
回答者数	187	

今年3月から海津市民の皆様にお願ひしたアンケートの中間報告（5月まで受理分）をいたします。191人の方からアンケートの回答と貴重なご意見をいただきましたことにお礼を申し上げます。アンケートの集計結果の詳細は別表をご覧ください。

まず、暮らし向きについては、62%の方が「以前と比べて悪くなった」、35%「変わらない」、1%「良くなった」との回答でした。回答いただいた市民の多くの方が、アベノミクスの「景気回復」を実感していないことがわかります。さらに、「悪くなった」原因の上位に挙げられたものは、「給料・年金などの収入減」「国保税・介護保険料が高い」「消費税の増税」でした。「水道光熱費の負担」「物価の上昇」「医療費が高い」などがそれに続きます。

これらの原因を見ますと、私たちの生活を苦しめているものが、政策や社会制度のありようであることが明確です。次に、市政に取り組んで欲しいものの上位は、「国保税・介護保険料の引き下げ」「人口減少・少子高齢化対策」「公共交通機関の充実」でした。生活苦の原因の一つでも取り除いてほしい、安心して子育てできる環境がほしい、不安のない老後を過ごせる故郷であってほしいなど、市民の切実な要望が私たちに一番身近な地方自治体である海津市に寄せられています。ご意見・ご提案欄には、

市政に関するもの67件、国政に関するもの41件でした。中にはアンケート用紙の裏面まで書き込まれたものもありました。内容も幅広く、また深く掘り下げられたご意見もいただきました。さらに、わが党への応援や率直なご意見もいただきました。

皆様のご意見を国政・市政に反映して、住民が主人公の海津市を実現するために、私たち日本共産党海津市委員会は頑張ります。幅広い市民の皆様との協力と連帯で住みやすい海津市をつくりましょう。

「上下水道の料金、国保税、介護保険料等年金生活者は年々追い詰められていくようです。」（70代男性・年金生活者）

「海津の子どもたちの将来は海津市に育って良かったと言えるものにして頂きたい。それが、海津市の生き残る道と信じてる。」（60代女性・年金生活者）

「全国的に高齢者の免

《市政について》

寄せられたご意見の一部を紹介いたします。（抜粋）

質問 あなたについて

【性別】	回答数	割合
男	76	43%
女	102	57%
回答者数	178	

【年齢】	回答数	割合
10代	0	0%
20代	8	4%
30代	17	9%
40代	24	13%
50代	11	6%
60代	70	37%
70代	34	18%
80歳以上	24	13%
回答者数	188	

【職業】	回答数	割合
会社員	32	18%
公務員	2	1%
自営業	21	12%
農林業	2	1%
パート	27	15%
失業中	0	0%
年金生活者	48	26%
専業主婦	22	12%
学生	0	0%
無職	28	15%
その他	0	0%
回答者数	182	

《国政について》

「子どもの減少による小学校の統合など、農業に対する助成。保育園が無償化されると働きやすくなる(女性)↓短時間勤務と希望ましい。」(20代女性・専業主婦)

「安倍政権の独善的な動きに不安大。国民を戦争に巻き込まないこと、平和主義を主軸にした国政を求めていく必要を感じます。」(60代男性・公務員)

許証の返納が問題

「運動に積極的に取り組みたい。」(80代女性・年金生活者)

「高齢者への配慮が足りない。特に南濃町の方は、役場に行くのにも車がな

バスを通すのは赤字になるのは分かるが、何かを削って赤字覚悟で取り組んでもらえたら、高齢者の免許返納が増え、事故も減るのではと思う。」(60代女性・自営業)

「県政、市政など公費の(予算の段階から)使い方につき、

「人口が増えれば市税も増え、活気のある市になると思う。名古屋・三重などのベットタウンとして、よい立地だと思うので、生かして人口増加にぜひつなげて欲しい。」(30代女性・会社員)

「人口が増えれば市税も増え、活気のある市になると思う。名古屋・三重などのベットタウンとして、よい立地だと思うので、生かして人口増加にぜひつなげて欲しい。」(30代女性・会社員)

もっと学習を重ね、要求

「道路整備、特に海津市の道路のこぼこが目立つ(まったく整備をやる気を感じない)。駒野工業団地の問題は市民には良く分からない。よく分かるように市民に公開して欲しい。」(70代男性)

「図書館の蔵書の充実。購入予算は十分あるか? 不足しているなら市民に協力を仰げば、良い案が出てくると思う。」(60代・年金生活者)

「大地震による災害、洪水が発生した後の行政の対応を周知させて欲しい。やはり人口減少、少子化問題。」(60代・年金生活者)

「突発的な経済状況変化による税金、教育費等、去年まで収入があったので今年の経済状況が不安定だからといって就学援助等が受けられないという今の制度に疑問があり。貸付はあるが、今収入不安定などは借りても返せないの・・・。」(30代男性・会社員)

「駒野工業団地の早期解決。スマートインターチェンジはいらぬ。市の施設の使用料の値下げ。水道・下水道料金が安い。全体に他の市町より税が高すぎる。」(80歳以上男性・年金生活者)

「私の周りは3人兄弟が多いです。物価の上昇により生活が苦しいので、教育費や医療費を手厚くしていただけると幸いです。」(30代女性・専業主婦)

性・会社員

「道路整備、特に海津市の道路のこぼこが目立つ(まったく整備をやる気を感じない)。駒野工業団地の問題は市民には良く分からない。よく分かるように市民に公開して欲しい。」(70代男性)

「図書館の蔵書の充実。購入予算は十分あるか? 不足しているなら市民に協力を仰げば、良い案が出てくると思う。」(60代・年金生活者)

「大地震による災害、洪水が発生した後の行政の対応を周知させて欲しい。やはり人口減少、少子化問題。」(60代・年金生活者)

「突発的な経済状況変化による税金、教育費等、去年まで収入があったので今年の経済状況が不安定だからといって就学援助等が受けられないという今の制度に疑問があり。貸付はあるが、今収入不安定などは借りても返せないの・・・。」(30代男性・会社員)

「駒野工業団地の早期解決。スマートインターチェンジはいらぬ。市の施設の使用料の値下げ。水道・下水道料金が安い。全体に他の市町より税が高すぎる。」(80歳以上男性・年金生活者)

「消費税が10%にな

「消費税が10%になったら心配。給料などは、大企業のみ上がりませんが、多くの国民は関係ありません。今年もトヨタのベアの上昇となりますが、私たちは蚊帳の外です。」(60代男性・会社員)

「国会議員は人の命をどう捉えているのか! 自分の子どもが派遣されたらという身で考えたことがあるのか。自分には起これるから、命を軽く扱える。」(60代女性・年金生活者)

「税金を大切に使うって欲しい。必死に働いているので。増税反対!」(60代女性・パート)

「年金を増やして欲しい。」(60代女性・自営業)

「憲法に守られてきた我々だが、子孫の生命も同じように守るため、護憲の精神を遵守して欲しい。」(60代男性・年金生活者)

「安倍政権の独善的な動きに不安大。国民を戦争に巻き込まないこと、平和主義を主軸にした国政を求めていく必要を感じます。」(60代男性・公務員)